

教育研究業績

人間発達学部子ども発達学科

氏名	鎌倉 博	職名	准教授
教育活動	[学部] 生活 生活科指導法 総合的な学習 保育内容演習環境 保育所実習指導 I・II 保育所実習 I・II、専門演習 ゼミナールIV		
学位	学士(教育学)(埼玉大学)		
学歴	昭和53年3月 埼玉大学教育学部教育学専攻卒業		
職歴	昭和57年4月 草加市立新里小学校教諭(平成3年3月まで) 平成3年4月 草加市立栄小学校教諭(平成4年3月まで) 平成4年4月 学校法人和光学園和光小学校教諭(平成27年3月まで) 平成23年4月 学校法人和光学園和光小学校・幼稚園校園長(平成26年3月まで1期3年) 平成27年4月 学校法人名古屋自由学院名古屋芸術大学准教授(現在に至る) 平成28年4月 学校法人名古屋自由学院名古屋芸術大学附属クリエ幼稚園長を兼務(現在に至る) 平成28年4月 愛知県立大学 教育福祉学部教育発達学科 非常勤講師(現在に至る) 平成28年4月 愛知県私立幼稚園連盟 理事(平成29年3月まで) 平成28年4月 愛知県私立幼稚園連盟 愛北支部長(平成29年3月まで)		
専門分野	初等教育学 幼児教育学		
研究課題	①幼児・児童の発想を生かした保育・教育づくりの実践及びカリキュラム研究 ②幼児・児童の言語・認識・表現・関係性を高める国語の授業実践及びカリキュラム研究		
	<p>[著書]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国語の本質がわかる授業3 話すこと・聞くこと」(共著)日本標準(平成20年5月) ・「いのち輝く一つながりが生んだ本物の学び」(共著)ルック(平成20年11月) ・「教師にやりがいを見出したいあなたへ」(共著)ルック(平成22年1月) ・「きらめく小学生－自由な教育の中で育つ子どもたち」(単著)合同出版(平成25年7月) ・「子どもとつくる教育課程」(共著)民主教育研究所(平成26年7月) ・「新しい教職教育講座 教科教育編⑤ 生活科教育」(共編著)ミネルヴァ書房(平成30年3月) <p>[論文]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ことばが育ち人が育つことを実感して楽しみになる国語の授業を目指して」(単著)和光大学現代人間学部紀要第4巻(平成23年3月) ・「私立学校における国語科カリキュラム構築の過程」(単著)子どもとつくる教育課程(平成26年7月) ・「子どもの発達とひらがな学習」(単著)子どもとつくる教育課程(平成26年7月) ・「教員養成大学で地域生活に根ざした学びを習得していくことの今日的意義と授業実践」(単著)名古屋芸術大学研究紀要第37巻(平成28年3月) ・「教員・保育者を目指す現代の学生の動物に関する意識分析の試み」(単著)名古屋芸術大学教職センター紀要第4号(平成28年3月) ・「『ろくべえまってるよ』の教科書教材文の考察－初版絵本文との比較研究から」(単著)名古屋芸術大学教職センター紀要第5号(平成29年3月) ・「世界の学校とつながって教育のあり方を考える－韓国の教育の現状とミラルトゥレ学校」(単著)名古屋芸術大学研究紀要第38巻(平成29年3月) ・「教員・保育者を目指す学生の動物に触れる体験の意義と授業実践」(単著)名古屋芸術大学人間発達研究所年報第5・6巻合併号(平成29年3月) ・「「AL」「深い学び」と民間教育研究運動」(単著)愛知の子育てと教育と文化第25号(平成29年6月) ・「今、学力の質を問う～「学力の3つの構成要素」の視点から」(単著)中部教育学会研究紀要第17号(平成29年6月) ・「民間教育研究団体が結集して初めて提唱した「総合学習」論の考察－「総合的な学習の時間」を充実させていくための考察の試み」(単著)名古屋芸術大学教職センター紀要第6号(平成29年9月) ・「「生活発表」の意義と教育課程における位置づけ」(単著)名古屋芸術大学研究紀要第39巻(平成30年3月) 		

- ・「人間の五感を研ぎ澄ますための授業における実験的試みの考察」(単著)
名古屋芸術大学教職センター紀要第7号(平成30年3月)

[講演]

- ・「幼児期から少年少女期の子どもたちへと育む学校」(単独)和光小学校保護者向け講演
(平成22年6月16日)
- ・「「なるほど、わかった」真の学びとは」(単独)教育のつどい2011プレ企画in野田(平成22年7月10日)
- ・「学校、地域で、今子どもたちは…」(単独)草加母親大会(平成22年9月26日)
- ・「今、学校の再生を—これからの社会を生きる子どもたちへ」(単独)
埼教組北足立南支部教研(平成23年10月15日)
- ・シンポジウム「体験の豊かさの中で育つ伝え合いのことばと会話」(共同)
子どもとことば研究会夏季全国集会(平成24年8月18日)
- ・「子どもは今も未来も創造者—これからの社会を生きる子どもたちへ」(単独)
習志野市八千代市教育と子どもを語る市民集会(平成24年11月17日)
- ・「子育てって大変、でもね…」(単独)日本生活教育連盟夏季全国研究集会プレ企画埼玉集会
(平成25年7月6日)
- ・「『きらめく小学生』にこめた思い」(単独)日本生活教育連盟埼玉協議会冬の研究集会
(平成26年1月5日)
- ・シンポジウム「今、学力の質を問う」(共同)中部教育学会第65回大会(平成28年6月25日)
- ・「子どもを「ど真ん中」に置いて国語の授業をレイアウトする—国語の授業のあり方を改めて考える」
(単独)第42回国語教育研究集会(平成28年7月29日)
- ・「こんなとき、子どもがかがやく—乳幼児期から学童期に大切にしたいこと」(単独)
春日井市の教育を語る市民のつどい(平成28年11月13日)
- ・シンポジウム「今問われている国語科を踏まえての授業分析」(共同)
児童言語研究会埼玉支部研究集会(平成29年2月17日)
- ・「子どもたちの心を感じて創造する教育・保育を今こそ」(単独)
愛知民間教育研究団体連絡会春の研究集会(平成29年4月1日)
- ・「子どもの思いや願いを教育・福祉に」(単独)
全国障害者問題研究会愛知支部研究集会(平成29年11月19日)
- ・「明るく楽しい学校と地域に—あそび文化で輝く子どもたち」(単独)
第34回あいち学童保育研究集会(平成30年3月4日)

[学会等研究発表]

- ・「私たちの目指す国語の授業—漢字学習を例に」(単独)民主教育研究所公開研究会
(平成20年7月6日)
- ・「私たちの目指す国語教育の全体構想と授業づくり」(単独)
民主教育研究所教育課程研究委員会(平成20年8月13日)
- ・「和光小の目指す国語教育と授業づくり」(単独)和光学園合同研究会(平成20年8月26日)
- ・「学校現場と教育課程づくり」(単独)民主教育研究所教育課程研究委員会(平成21年6月20日)
- ・「教育課程の目標—目指す子ども像と学力像」(単独)民主教育研究所教育課程研究委員会
(平成21年8月11日)
- ・「就学期のことばの教育—関係と体験を豊かにしていくことでことばは育つ」(単独)
子どものことば研究会(平成22年8月22日)
- ・「教育課程研究における私の問題意識」(単独)民主教育研究所教育課程研究委員会
(平成23年4月16日)
- ・「幼小一体の園・学校づくりを目指して」(単独)日本生活教育連盟第63回夏季全国研究集会乳幼児と
小学校低学年分科会(平成23年8月6日)
- ・「『教育課程試案』を検討する」(単独)民主教育研究所教育課程研究委員会(平成24年6月16日)
- ・「小学校の国語教育を変える試み—ある私立学校から」(単独)
民主教育研究所教育課程研究委員会(平成25年6月15日)
- ・「子どもがひらがなを獲得していくには」(単独)日本生活教育連盟第65回夏季全国研究集会乳幼児
と小学校低学年の教育分科会(平成25年8月9日)

- ・「子どもの自然な発達を受け止め育てる幼小の接続を求めて」(単独) 日本生活教育連盟第66回夏季全国研究集会乳幼児と小学校低学年の教育分科会(平成26年8月7日)
- ・「『大学でのアクティブ・ラーニング』の問題点の一考察」(単独)
民主教育研究所教育課程研究委員会(平成27年8月4日)
- ・「保育者を目指す学生向けの授業での試みー1年生の『保育内容(環境)』の授業」(単独) 日本生活教育連盟第67回夏季全国研究集会幼児と小学校低学年の教育分科会(平成27年8月8日)
- ・「幼小連携の鍵となる開かれた小学校と教育連携」(単独)
日本保育学会第69回大会E3口頭発表(平成28年5月8日)
- ・「国語科のカリキュラムをレイアウトする」(単独)
日本生活教育連盟第68回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成28年8月6日)
- ・「国語科がどう変わるか」(単独) 民主教育研究所教育課程研究委員会(平成29年2月18日)
- ・「次期小学校学習指導要領『国語』分析」(単独) 民主教育研究所教育課程研究会(平成29年6月17日)
- ・「日本語を楽しみ深め認識・内面・表現を豊かにし関係を深めていく教育」(単独)
日本生活教育連盟第69回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成29年8月5日)
- ・「『ろくべえまってるよ』の教科書教材文の考察」(単独)
日本生活教育連盟第69回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成29年8月5日)
- ・「新小学校学習指導要領における『総合的な学習の時間』の問題点と民間教育研究における『総合学習』の課題」(単独) 民主教育研究所教育課程研究委員会(平成29年10月15日)
- ・「民間教育研究団体が結集して初めて提唱した『総合学習』論の考察～『総合的な学習の時間』を充実させていくための考察の試み」(単独) 教育・授業実践史研究会(平成29年10月21日)
- ・「『国語』という教科が問われている」(単独) あいち民主教育研究所(平成29年11月12日)

[特別講義・研修会講義・実践報告]

- ・「親子でひも解いて作る『誕生のアルバム』」(単独(日本生活教育連盟埼玉協議会))(平成20年4月5日)
- ・「子どもを食の主人公にする総合的な学習を」(単独) 鳩ヶ谷市立辻小学校研修会(平成20年4月22日)
- ・「人間的な豊かさを育む国語の教育」(単独) 和光幼稚園保護者向け教育講座(平成20年6月13日)
- ・「自分の思いや考えを伝え合える子どもたちに」(単独) 草加市立花栗小学校研修会(平成20年6月28日)
- ・「生きてはたらく言語能力の育成を図る指導法の研究」(単独)
草加市立青柳小学校研修会(平成20年6月30日)
- ・「『伝え合う』中身を考えるー親子で紐解き交流し合って作る『誕生のアルバム』」(単独)
日本生活教育連盟第60回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成20年8月1日)
- ・「『私たちの国語』を打ち出そう」(単独) 埼教組北足立南支部教研(平成20年8月26日)
- ・「生活から科学への道を子どもとともに歩む」(単独) 千葉大学生生活科教育法特別講座
(平成20年12月1日)
- ・「大人が漢字を学ぶ楽しさに触れるー『子どもとともに学ぶ漢字の学習』の意味を体験する」(単独)
日本生活教育連盟第61回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成21年8月1日)
- ・「1時間完結の授業をつくるー高学年の子どもにしみる詩の授業」(単独)
日本生活教育連盟第61回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成21年8月1日)
- ・「今、こんな文法の学びを」(単独) 和光学園合同研究会(平成21年8月27日)
- ・「『私たちの国語』を打ち出そう part2」(単独) 埼教組北足立南支部教研(平成21年8月30日)
- ・「『学級づくり』=文化でつなぐ人間関係づくり」(単独)
埼玉せんせのがっこ学級づくり講座(平成21年11月21日)
- ・「みんなで学ぶから楽しく身につく漢字の学習」(単独) 日本生活教育連盟冬の講座(平成22年1月6日)
- ・「今年の子どもと親でつくった『多摩川』学習」(単独) 和光小学校研究会(平成22年3月30日)
- ・「子・親・教師のユイマール学級をつくろう」(単独) 埼玉せんせのがっこ学級づくり講座
(平成22年4月17日)
- ・「読むことの楽しさから始まる学び」(単独) 日本生活教育連盟春の教育講座(平成22年4月24日)
- ・「ことばが育つ 人が育つ」(単独) 和光大学集中講義(平成22年6月19日)

- ・「読むことから劇づくりへ」(単独)
日本生活教育連盟第62回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成22年8月1日)
- ・「漢字を学習するってどういうこと」(単独)和光小学校・幼稚園合同研究会(平成22年8月24日)
- ・「「いじめ」問題に直面したとき一心をほぐし子ども関係を紡ぎ直す」(単独)
センたまがっこ学級づくり講座(平成22年12月5日)
- ・「日本の歴史」の授業ー今年の試み」(単独)和光小学校研究会(平成23年1月19日)
- ・「ことばでつながる国語の授業」(単独)日本生活教育連盟春の教育講座(平成23年4月24日)
- ・「学ぶ力を生きる力にー算数の指導を通して」(単独)野田市立東部小学校校内研修会
(平成23年7月21日)
- ・「子どもの文化を考える」(単独)習志野市八千代市教育と子どもを語る市民集会あそび分科会
(平成23年11月12日)
- ・「読みむことの楽しさを味わえる授業に」(単独)埼玉センセのがっこ国語講座(平成24年4月14日)
- ・「対話と体験でつくる和光幼稚園の教育」(単独)
日本生活教育連盟第64回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成24年8月3日)
- ・「子どもが楽しく深める国語の授業ー読みの授業で」(単独)
沖縄民間研究団体連絡協議会国語分科会(平成26年9月5日)
- ・「どうする「話す・聞く」ー和光小学校での悪戦苦闘を例に」(単独)東京民研国語部会(平成26年9月26日)
- ・「大変な学級の子もたちが夢中になった詩の世界」(単独)
第8回若い先生の実践に学ぶ会(平成27年11月21日)
- ・「苦悩する社会だからこそ広げたい「仲間」の輪」(単独)
日本福祉大学子ども発達学D講座(平成27年11月27日)
- ・「小4の子もたちが自然と生活環境を考えた総合学習」(単独)教育保育実践研究会
(平成27年12月12日)
- ・「大変な学級の子もたち」…さてどうする??」(単独)
日本生活教育連盟京都・滋賀サークル冬の研究集会(平成28年1月9日)
- ・「大変な子どもたちが創り上げた詩の世界」(単独)
日本生活教育連盟愛知サークル月例研究会(平成28年3月13日)
- ・「今どきの子どもに育むべきこと」(単独)日本福祉大学子ども発達学D講座(平成28年9月23日)
- ・「私の目指す教育・幼稚園づくり」(単独)名古屋芸術大学生涯学習講座「日本の保育を考える」
第6回講座 (平成28年11月26日)
- ・「教育・保育動向と現場及び現代の学生意識を踏まえての保育士養成」(単独)
名古屋芸術大学保育専門学校研修会(平成29年3月24日)
- ・「学級づくりの見通し」(単独)愛知民間教育研究団体連絡会春の研究集会実践講座(平成29年4月1日)
- ・「子どもが輝く幼稚園」(単独)名古屋芸術大学附属クリエ幼稚園保護者向け講和(平成29年6月15日)
- ・「ことばで遊び表現する劇づくりの実践」(単独)
日本生活教育連盟第69回夏季全国研究集会ことばと教育分科会(平成29年8月5日)
- ・「新幼稚園教育要領のポイント」(単独)名古屋芸術大学附属クリエ幼稚園研修会(平成29年8月28日)
- ・「生活・保育内容環境及び生活科指導法における私の授業づくり」(単独)
名古屋芸術大学人間発達学部FD研修会(平成29年9月8日)
- ・「きらめく子どもたち」(単独)日本福祉大学子ども発達学D講座(平成29年10月27日)
- ・「毎日を楽しくわが子と育つ」(単独)クリエ幼稚園保護者向け講和(平成29年10月30日)
- ・「クリエイティブな幼稚園を目指して」(単独)地域民主教育国際交流集会こども分科会
(平成29年11月5日)
- ・「保育の質を高める職員集団」(単独)北名古屋市施設責任者研修会(平成29年11月28日)
- ・「児童期(6歳～12歳)の生活と発達」(単独)放課後児童指導員認定資格研修会(平成30年1月30日)
- ・「子どもの宿題、悩んでいませんか？」(単独)第34回あいち学童保育研究集会宿題分科会
(平成30年3月4日)

[掲載された実践記録・実践分析・教育所感](平成27年以降)

- ・「Aが私たちに教えてくれた「ともに生きる」」(単著)和光学園共同教育30周年記念誌(平成20年4月)
- ・「考え教え合って楽しく漢字と漢字語彙の学習を」(単著)『国語の授業』205号(平成20年4月)
- ・『和光小学校の総合学習「沖縄」』(単著)『生活教育』722号(平成21年1月)
- ・「発表会ーいきいきと内容のある発表をしていますか?」(単著)『国語の本質がわかる授業3』(平成20年5月)
- ・「ことばと文字を大切にする学びを漢字でも」(単著)『いのち輝く』(平成20年11月)
- ・「子ども観を磨く」(単著)『教師にやりがいを見い出したいあなたへ』(平成22年1月)
- ・「私たちが望む学力」(単著)『教師にやりがいを見い出したいあなたへ』(平成22年1月)
- ・インタビュー「プロフェッショナルのかくし技 資料の整理術と活用法」(記事)『生活教育』747号(平成23年2月)
- ・「小学校国語の教科書はこう変わるが」(単著)『生活教育』749号(平成23年4月)
- ・「幼児期の文字指導をめぐっての私見」(単著)生活教育通信114号(平成23年6月)
- ・「私の実践の底にある川合氏の「地域にねがず教育」」(単著)『生活教育』752号(平成23年7月)
- ・「物語・文学のもつ力で広がる子どもたちの力」(単著)『子どもの文化』495号(平成24年5月)
- ・「学びを深め、仲間とつながる授業づくり・学級づくりー学習指導要領改訂と和光の目指す教育」(単著)第25回和光小学校公開研究会発表要項(平成23年11月)
- ・書評「私の一押し絵本17『ぼちぼちいこか』」(単著)『遊育』461号(平成24年12月)
- ・「高学年の学級集団で分数の学びをつくるには」(単著)第1回和光幼稚園・小学校合同研究会発表要項(平成26年11月)
- ・「若い教師の悩みこそ「職場の宝に」」(単著)『クレスコ』169号(平成27年4月)
- ・「大人も一緒に学び合える学級・学校に」(単著)『生活教育』798号(平成27年5月)
- ・「乳幼児期の子どもたちの発達にとって大事なことはなにか」(単著)生活教育通信126号(平成27年8月)
- ・「国語教育を全体としていかに議論を深めるかー自分達が取り組んできた国語の授業改革の試みを振り返りながらの私見」(単著)『国語の授業』251号(平成27年12月)
- ・「幼保小大親が繋がって豊かな乳幼小学期を保障する道を拓く」(単著)生活通信127号(平成28年3月)
- ・「限られた紙面で溢れる教育観を伝える」(単著)『生活教育』809号(平成28年4月)
- ・「5年生と体の変化と1人1人の心を見つめ合う」(単著)愛知民協連ニュースNo.160(平成28年7月)
- ・「日本語を楽しみ深め認識・内面・表現を豊かにしていく教育」(単著)生活教育通信128号(平成28年8月)
- ・「実のある国語の授業とカリキュラムに改善していくために」(単著)生活教育通信129号(平成29年2月)
- ・「幼児理解を深める保育者養成を目指して」(単著)『生活教育』819号(平成29年2月)
- ・「2つの幼稚園で挑んでいる「心感創造の教育」」(単著)2016年度名古屋芸術大学生涯学習講座「日本の保育を考える」(平成29年2月)
- ・「保育活動の質を向上させていくための実践的考察」(単著)保育のまなざし第4号(平成29年4月)
- ・「「国語」という教科が問われている」(単著)『生活教育』第822号(平成29年5月)
- ・「改訂幼稚園教育要領の特徴と課題」(単著)改訂学習指導要領職場討議資料(平成29年6月)
- ・「日本語を楽しみ深め認識・内面・表現を豊かにし関係を深めていく教育」(単著)生活教育通信第130号(平成29年8月)
- ・「愛知発の「心感創造の教育」」(単著)『生活教育』第8282号(平成29年11月)
- ・「国語の授業、生活のすべてで「ことばを育てる」豊かな取り組み」(単著)生活教育通信第131号(平成29年12月)
- ・「個々の保育実践と園の保育活動が高まる関連を構造的に見る」(単著)保育のまなざし第5号(平成30年2月)
- ・「季節と自然を味わう活動ー自然に働きかけ、自然に学ぶ」(単著)『新しい教職教育講座 教科教育編⑤生活科教育』(平成30年3月)

	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域探索活動ー自分が住む町の魅力発見」(単著) 『新しい教職教育講座 教科教育編⑤生活科教育』(平成30年3月) ・「自分の成長を見つめるー「誕生」の学習」(共著) 『新しい教職教育講座 教科教育編⑤生活科教育』(平成30年3月) ・「学び方を育む生活科」(単著)『新しい教職教育講座 教科教育編⑤生活科教育』(平成30年3月) ・インタビュー「学びは身近なところに フィールドワークのおもしろさ」(記事) 愛知県学童保育連絡会『全世帯新聞』第7号(平成30年3月)
所属学会 団体等	<p>日本保育学会、日本方法学会、中部教育学会 教育・授業実践史研究会、日本生活教育連盟、児童言語研究会、漢字指導法研究会 民主教育研究所、あいち県民教育研究所 日本レクリエーション協会、日本シェアリングネイチャー協会</p>
	<p>日本生活教育連盟 事務局次長・常任委員(平成21年度～現在に至る) 民主教育研究所 教育課程研究委員会 委員(平成21年度～平成25年度) 民主教育研究所 教育課程研究委員会 オブザーバー(平成26年度～現在に至る) 東京教育研究集会 国語教育分科会 共同研究助言者(平成26年度～現在に至る) 北名古屋市子ども・若者支援地域協議会 委員(平成27年度) 日本生活教育連盟 夏季全国研究集会 乳幼児の教育分科会代表世話人(平成27年度) 日本生活教育連盟 夏季全国研究集会 ことばと教育分科会代表世話人(平成28年度～現在に至る) 教育のつどい 生活指導・自治的活動分科会 共同研究助言者(平成28年度～現在に至る) 名古屋芸術大学保育専門学校教育課程編成委員会 委員(平成28年度～現在に至る) 名古屋自由学院滝子幼稚園 アドバイザー(平成28年度～現在に至る) 福祉法人ゆたか会あかつき共同作業所まつり 実行委員(平成28年度～現在に至る) 愛知の教育を考えるつどい 学級づくり分科会 共同研究者(平成28年度～現在に至る) 北名古屋市緑のカーテン事業(平成28年度～現在に至る) 岩倉市保育園再配置方針に係る懇話会 副委員長(平成29年11月から平成30年8月まで) 愛知県放課後児童支援指導員認定資格研修 講師(平成29年度～現在に至る)</p>
その他	<p>教育実践力向上を目指す教員・教員志望学生支援のための授業・学級づくり研究 (平成27年度名古屋芸術大学科研費奨励金活用研究) 現代日本における心感創造の生活教育・保育実践の探究 (平成29年度名古屋芸術大学特別研究費活用研究)</p>